

人権講演会&映画祭

人権講演会 (13:00~14:30)

入場無料

「手と手から-中高生として

地域や国際社会の平和と人権の環を広げるために貢献する」

(盈進中学高等学校ヒューマンライツ部活動テーマ)

講演会: [ハンセン病問題から学ぶ「生きる意味」~加害責任の自覚の上に]

講師: 盈進中学高等学校 延 和聰 (のぶ かずとし) さん (顧問・教頭)

後藤 泉稀 (ごとう みずき) さん (ヒューマンライツ部)

盈進中学高等学校ヒューマンライツ部では、らい予防法が廃止された翌年の1997年から国立療養所長島愛生園を訪問し、入所者の苦しみや悲しみの人生から「生きる意味」や「生き抜いた証」を聞き取る体験学習を続けている。その活動の中で、同部の後藤泉稀さんが中学1年生の時に書いた「ハンセン病から学んだこと」についての作品が、第33回全国中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞した。

映画上映会 (14:40~16:40) — 映画「あん」上映



第68回カンヌ国際映画祭
「ある視点」部門オープニング作品
第39回日本アカデミー賞優秀主演女優賞受賞

樹木希林 永瀬正敏
内田伽羅 市原悦子
水野美紀 太賀 兼松若人 浅田美代子

監督・脚本: 河瀬直美
原作: ドリアン助川「あん」(ポプラ社刊)
主題歌: 泰基博「水彩の月」(AUGUSTA RECORDS/Ariola Japan)
日・仏・独合作 / 113分
an-movie.com
(c)映画『あん』製作委員会/COMME DES CINEMAS/TWENTY
TWENTY VISION/MAM/ZDF-ARTE

やり残したことは、
ありませんか？
たくさん涙を越えて、
生きていく意味を問いかける

日時 7月16日(日) 13:00~16:40

会場 甲田文化センター ミューズ

主催: 安芸高田市/甲田人権会館 協働: 安芸高田市人権協会・世界人権宣言甲田実行委員会

問い合わせ: 甲田人権会館 電話・お太助フォン 45-4922